

NURSING in TOKYO



公益社団法人 東京都看護協会

会報「看護とうきょう」

118

2015(平成27)年
7月20日号
<http://www.tna.or.jp>



ホームページはコチラ



CONTENTS

- | | |
|-------------------------------|---------------------------------|
| 2 平成27年度 東京都看護協会通常総会報告・表紙について | 12 研修Q&A |
| 3 平成27年度 東京都看護協会 新名誉会員名簿 | 13 研修係からのお知らせ |
| 平成27年度 改選役員・改選推薦委員・選挙管理委員名簿 | 14 災害支援ナース募集・カンゴサウルス賞 受賞! |
| 平成28年度 日本看護協会代議員及び予備代議員名簿 | 15 看護の日・看護週間特集 |
| 4 理事会報告・春の叙勲 受章者 | 16 東京都ナースプラザだより |
| 5 平成27年度 理事・監事・委員名簿 | 17 施設めぐり 東海大学医学部付属八王子病院 |
| 6 平成27年度 日本看護協会通常総会報告 | 18 みんなの広場 癒しの空間 テニス |
| 7 職能委員会活動 | 19 みんなの広場 わたしの好きなとうきょう「浜離宮恩賜庭園」 |
| 8 委員会活動 | 20 会員係からのお知らせ・図書室だより |
| 10 保・助・看のページ | |

■発行／公益社団法人東京都看護協会 〒162-0815 東京都新宿区筑土八幡町4-17 TEL.03-5229-1520 FAX.03-5229-1524 ■発行人／嶋森好子

未入会の方に入会をすすめましょう!

平成27年度東京都看護協会会員数
43,814名(平成27年6月30日現在)

会員数
就業数
入会率

保健師
397名
3,454名
11.5%

助産師
1,839名
3,438名
53.5%

看護師
40,929名
90,336名
45.3%

准看護師
649名
15,377名
4.2%

計
43,814名
112,605名
38.9%

就業数は平成24年12月31日現在の
「東京都における看護師等業務従事者
届集計報告」による

Virginia A. Henderson

[平成27年度 通常総会 報告]

日 時：平成27年6月25日(木) 9:30～15:30

場 所：日本教育会館 一ツ橋ホール 参加者：代議員215名、一般会員153名、役員・事務局等37名 【合 計】405名

来賓祝辞

関連団体等の代表者11名にご出席をいただき、次の3名の方からご祝辞をいただきました。

東京都福祉保健局医療政策部 篠原 千鶴子 様

公益社団法人東京都医師会 尾崎 治夫 様

衆議院議員 木村 弥生 様

また、坂本 すが様(公益社団法人 日本看護協会 会長)、阿部 俊子様(衆議院議員)、高階 恵美子様(参議院議員)、石田 昌宏様(参議院議員)よりメッセージをいただきました。

平成27年度

東京都看護協会会長表彰

当協会発展のためにご尽力いただいた会員の方々の表彰式を執り行いました。

【受賞者16名】(敬称略)

本田 みき子、井上 由美子、寺井 美峰子、相馬 厚、松山 紀子、田中 直美、小倉 由美子、大財 きみ子、後藤 薫、中野 明美、守 菊美、藤平 理恵子、影山 美子、羽賀 弥生、岡田 タカ子、柳井 孝恵

議決事項

第一号議案 東京都看護協会名誉会員の推薦(案)について

看護業務において顕著な功績があった者、及び当協会の発展に功績のあった5名を名誉会員候補者として推薦し、全員を名誉会員とすることが承認可決された。

第二号議案 平成27年度東京都看護協会選挙管理委員の承認について

理事会で選任された選挙管理委員12名が承認可決された。

第三号議案 平成28年度日本看護協会代議員及び予備代議員選出について

各地区支部から選出された代議員49名と予備代議員49名が承認可決された。

第四号議案 改選役員及び推薦委員の選出について

改選役員候補者10名、推薦委員候補者9名全員が本総会決議により選任された。



報告事項

平成26年度 理事会報告、事業報告、職能委員会報告、決算及び監査報告

平成27年度 事業計画、収支予算及び収支計画

平成28年度 東京都看護協会代議員及び予備代議員



特別講演

超高齢社会におけるコミュニケーションロボットの活用とこれからの可能性

● 開催時間 15:30～16:45

● 講 師 井上 薫 氏(首都大学東京大学院)

①ロボットの医療・福祉領域への適用 ②ロボットに関する研究の紹介 ③ロボットの活用の可能性と今後の方向性についてご講演いただきました。

表紙について

今年度の表紙は、看護職で世界的に偉大な業績を残された方々のお写真を掲載しております。看護の歴史をひもとく、看護とは何かを学んだ日々を想い起こし、自らの看護観を再度振り返る機会を皆さんとともに持ちたいとの広報委員の思いです。

今回はバージニアヘンダーソン Virginia Avenel Henderson (1897～1996)です。

著書『看護の基本となるもの』は、看護教育の中でも多く取り入れられ、ナイチンゲールの『看護覚え書』とともに、看護職であれば知らない方はいないものと思います。ヘンダーソンは、人間の基本的ニーズから14の看護の構成要素を導き、提示されました。看護実践・看護研究・看護教育にも熱心で、看護理論家としても活躍されました。1982年には東京と京都で講演のため来日しています。

今号の表紙は、その来日の折、日本看護協会出版会に寄贈されたものをご提供いただきました。

● 平成27年度 東京都看護協会 新名誉会員名簿 ●

高橋フミエ 川口弘子 小西弘子 金子靖子 秋葉和枝

● 平成27年度 改選役員・改選推薦委員・選挙管理委員名簿 ●

改選役員

役職名	氏名
副会長	西内千代子
副会長	黒田美喜子
専務理事	山元友子
常務理事	廣岡幹子
助産師職能理事	砥石和子
看護師職能理事	山崎あゆ子
西部地区理事	黒木美津子
南部地区理事	井口恵美子
多摩北地区理事	橋本光江
監事	赤塚敦子

改選推薦委員

職種	氏名
保健師	関口和子
保健師	石井香織
助産師	武田雅子
助産師	風間仁美
看護師	岩田江利子
看護師	内倉恵美
看護師	山崎淳子
看護師	坂田順子
看護師	佐々木尚美

選挙管理委員

地区支部名	氏名
東部地区	石田理乃 吉富治美
西部地区	佐藤供恵 寺尾さか江
南部地区	佐藤文江 井上敦史
中部地区	中野敬子 間平珠美
多摩北地区	秋山清美江 宮野知江子
多摩南地区	遠藤洋子 高橋明子

● 平成28年度 公益社団法人日本看護協会 代議員及び予備代議員名簿 ●

●代議員 49名 ●予備代議員 49名 ●任期 平成28年4月1日～平成29年3月31日

代議員 49名

西内千代子	佐藤喜美子	本田みき子	山元友子	瀬下律子	廣岡幹子
照沼則子	池島美智子	砥石和子	山崎あゆ子	藤野恭子	黒木美津子
井上由美子	安部崇子	橋本光江	伊藤由美子	東須美江	大和田恭子
赤塚敦子	磯雅子	中川原さつき	増田貴恵	西坂利美	大関百合子
大久保嘉子	佐野さちよ	水戸岡江里	石橋恵美子	齋藤美加子	松浦直子
川端信子	乗原みどり	鈴木広子	中橋一子	碓氷比呂子	脇田小百合
綾部晶子	石田亜紀	並木あかね	三津家照美	塩谷真理子	澤崎恵子
瀬賀恵子	川端美紀子	武知幸子	田畑瑠美子	新井綾子	松尾美穂
織田幸恵					

予備代議員 49名

河又恵子	島崎博子	大平綾子	石田和代	飯畑裕子	武田智子
西山明美	坂本奈津子	宇佐美恵子	蓮尾五美	川上滋子	眞柄雄樹
滑沢晴美	佐藤幸子	須佐真由美	中西美加	菊田隆子	中三川厚子
伊藤洋子	金澤敦子	村木久子	金子美樹	渋谷妙	篠原晴美
池部朱三衣	酒巻文子	黒須一見	近藤仁美	高橋並子	高橋由利子
正篠倫音	朝穂美記子	佐藤朋子	山本英子	北川順子	笹木織絵
菱沼啓子	尾崎光代	大瀬美幸	藤田修	押部真由実	古河小百合
初田里美	加藤妙子	秋保るみ子	嵯峨幸恵	斎藤直美	高橋淳子
村田泉					

理事会報告

第1回 理事会 平成27年4月16日(木)

I 協議・承認事項

1 平成27年度通常総会の議決事項及び報告事項について

1) 議決事項について

- ・ 第一号議案 東京都看護協会名誉会員の推薦(案)
- ・ 第二号議案 平成27年度東京都看護協会
選挙管理委員の承認について
- ・ 第三号議案 平成28年度日本看護協会代議員
及び予備代議員選出について
- ・ 第四号議案 改選役員・推薦委員選出について

2) 報告事項

- ・ 報告事項1 平成26年度理事会報告
- ・ 報告事項2 平成26年度事業報告
- ・ 報告事項3 職能委員会報告
- ・ 報告事項4 平成26年度決算報告及び監査報告
- ・ 報告事項5 平成27年度東京都看護協会事業計画
- ・ 報告事項6 平成27年度収支予算及び収支計画
- ・ 報告事項7 平成28年度東京都看護協会代議員及び予備代議員

2 総会運営事項

議長団及び議事録署名人の選出について

II 報告事項

- 1 東京都への定期提出書類の提出について
- 2 東京都生活文化局 都民生活部 管理法人課 公益法人係の立入検査の実施について
- 3 平成27年度合同委員会について
- 4 事務局組織一部改変について
- 5 人事について
- 6 事業報告(定款事業1～6)

第2回 理事会 平成27年5月21日(木)

I 協議・承認事項

- 1 東京都看護協会名誉会員の推薦(案)について
- 2 平成28年度日本看護協会代議員及び予備代議員について
- 3 平成26年度事業報告(案)について
- 4 平成26年度職能委員会報告(案)について
- 5 平成26年度決算報告及び監査報告(案)について
- 6 平成28年度東京都看護協会代議員及び予備代議員について

II 報告事項

- 1 平成27年度通常総会運営事項について
- 2 春の叙勲について
- 3 事務局組織細則一部改正について
- 4 平成27年度日本看護協会通常総会代議員研修会について
- 5 事業報告(定款事業1～6)
- 6 平成28年度看護関係予算・東京都予算要望事項について

— 平成27年 春の叙勲 受章者 —

受章おめでとうございます

瑞宝双光章

江口 八千代 氏

元(独)国立病院機構相模原病院看護部長

佐藤 則子 氏

元(独)国立病院機構まつもと医療センター看護部長

福田 淑江 氏

元(独)国立病院機構災害医療センター看護部長

瑞宝単光章

古田 愛子 氏

元東京都健康長寿医療センター看護部長

黒田 美江子 氏

元自衛隊中央病院

清水 加代子 氏

元自衛隊中央病院

吉田 ちえ子 氏

元公立昭和病院看護部副参事

森 妙子 氏

元国家公務員共済組合連合会九段坂病院病棟師長

● 平成27年度 理事・監事・委員名簿 ●

■ 理事・監事

役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
会 長	嶋 森 好 子	財 政 担 当 理 事	照 沼 則 子	南 部 地 区 理 事	井 口 恵 美 子
副 会 長	西 内 千 代 子	保 健 師 職 能 理 事	池 島 美 智 子	中 部 地 区 理 事	安 部 崇 子
副 会 長	佐 藤 喜 美 子	助 産 師 職 能 理 事	砥 石 和 子	多 摩 北 地 区 理 事	橋 本 光 江
副 会 長	黒 田 美 喜 子	看 護 師 職 能 理 事	山 崎 あ ゆ 子	多 摩 南 地 区 理 事	伊 藤 由 美 子
専 務 理 事	山 元 友 子	准 看 護 師 理 事	東 須 美 江	監 事	大 和 田 恭 子
常 務 理 事	瀬 下 律 子	東 部 地 区 理 事	藤 野 恭 子	監 事	赤 塚 敦 子
常 務 理 事	廣 岡 幹 子	西 部 地 区 理 事	黒 木 美 津 子	監 事	小 湊 高 清

■ 委員

保健師職能委員会

岡 田 美 保 志 村 明 子 澤 井 直 子 矢 野 知 恵 菅 原 美 鈴

助産師職能委員会

阪 本 幸 絵 菊 地 敦 子 竹 村 幸 子 小 檜 山 敦 子

看護師職能委員会(領域I)

青 鹿 由 紀 鈴 木 淳 子 山 本 美 佐 子 佐 藤 實 橋 本 る み

看護師職能委員会(領域II)

海 老 根 典 子 尾 形 孝 子 阿 部 智 子 間 淵 由 紀 子

教育委員会

大 和 田 陽 子 井 上 富 士 子 武 良 浩 子 小 松 由 佳 久 保 孝 野 馬 利 恵 子 渡 部 真 理 子
大 橋 純 江 仙 道 か ほ る 滝 口 珠 子 野 口 和 子 神 保 明 美

学術推進委員会

野 月 千 春 柳 橋 礼 子 山 本 千 恵 美 横 井 郁 子 蟻 田 富 士 子 大 橋 純 江 仙 道 か ほ る
滝 口 珠 子 野 口 和 子 神 保 明 美

医療安全委員会

長 谷 川 幸 子 天 舛 成 子 佐 々 木 久 美 子 中 澤 恵 子 石 丸 敦 子 佐 藤 千 里 益 田 亜 佐 子
大 橋 純 江 仙 道 か ほ る 野 口 和 子

社会経済福祉委員会

大 沼 扶 久 子 高 原 静 子 大 場 道 子 小 俣 早 百 山 崎 聖 子

看護制度委員会

田 地 直 子 田 村 清 美 若 林 稲 美 萩 原 瑞 恵 椎 名 美 恵 子 田 中 直 美 宮 近 郁 子

感染対策委員会

菊 池 智 美 板 林 恵 子 堀 成 美 塚 田 真 弓 縣 智 香 子 前 多 香 芝 田 真 由 美
石 井 幸 宮 近 郁 子 伊 勢 谷 佐 代 子

災害対策委員会

藤 野 恭 子 小 林 孝 子 井 上 由 美 子 土 谷 明 子 柏 千 影 間 平 珠 美 村 木 厚 子
竹 浪 裕 見 子 伊 藤 由 美 子 淵 野 純 子 森 聡 美 金 指 る み 子 野 澤 美 江 子 藤 岡 和 子
熊 倉 英 高 宮 近 郁 子

広報委員会

松 浦 美 紀 宇 賀 神 ゆ か り 廣 川 秀 一 上 垣 佳 恵 大 石 章 子 樺 澤 由 里 子 北 條 志 穂
石 川 智 子

推薦委員会

関 口 和 子 石 井 香 織 武 田 雅 子 風 間 仁 美 岩 田 江 利 子 内 倉 恵 美 山 崎 淳 子
坂 田 順 子 佐 々 木 尚 美

選挙管理委員会

石 田 理 乃 吉 富 治 美 佐 藤 供 恵 寺 尾 さ か 江 佐 藤 文 江 井 上 敦 史 中 野 敬 子
間 平 珠 美 秋 山 清 美 江 宮 野 知 江 子 遠 藤 洋 子 高 橋 明 子

平成27年度 日本看護協会通常総会報告

日 時：2015(平成27)年 6月9日(火)、10日(水)

会 場：神戸国際展示場

参加数：6月9日(2,886人) 6月10日(2,557人)

東京都看護協会代議員 尾崎 光代
(武蔵村山病院)

梅雨の晴れ間にも恵まれ、今年は例年以上に活気あふれる代議員・一般会員の積極的な意見交換となり、充実した2日間でした。

坂本すが会長より、現在、医療・看護を取り巻く環境が大きく変化している中で、できる限り住み慣れた地域で安心して生活を継続し、人生の最期を迎えることができる環境を整えていくことが、看護にとっても差し迫った課題であると述べられ、総会がスタートしました。

平成27年度 重点政策・重点事業

1. 地域包括ケアシステムの構築と推進
2. 看護職の労働環境の整備の推進
3. 看護職の役割拡大の推進
4. 少子超高齢社会の対応する人材育成



2025(平成37)年を見据え「効率的で質の高い医療提供体の構築」と「地域包括ケアシステムの構築」を柱として、職能団体として責務を果たすために、「さまざまな領域で活動している看護職が地域での連携を深め、力を発揮するのが今であり、具体的な活動を実行していく年である」と方針が明らかにされました。

会場からの質疑は、助産師領域や小児科領域の内容、地域包括ケアについて自分たちの向かう方向性の確認などが多く出されました。多職種連携やチーム医療といわれる中で、看護職のコーディネート能力をさらに発揮させる時代に入ったことを実感した総会でした。



看護師等の離職時のナースセンターへの届け出制度

「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」に基づき「看護師等の人材確保の促進に関する法律(平成四年法律第八十六号)」の一部が改正されました。

「看護師等は、病院等を離職した場合その他の厚生労働省令で定める場合には、住所、氏名その他の厚生労働省令で定める事項を、厚生労働省令で定めるところにより、都道府県センターに届け出るよう努めなければならない。」となりました。これは、いったん離職をしても、就業に関する必要な情報を継続的に提供することが目的です。

具体的な方法等については、本年10月に向けて提示されます。最新の情報を得ましたら、ホームページでもご案内しますので、どうぞご留意ください。

職能委員会活動

保健師職能委員会

委員長 池島 美智子

月1回の定例会で研修等を企画し、都や各自治体の状況把握(平成26年度は統括保健師配置状況と在宅医療と介護の連携)をしています。

今年度は、①保健師活動指針の普及の推進と保健師間の連携とネットワークの仕組みづくりの検討、②産業保健分野の保健師新任期育成研修の実施、③中堅期保健師育成に向けた他県の情報収集と東京都の課題の抽出と取り組み、④保健師実態調査結果を読み解き、比較分析、⑤会員の拡大をめざします。



助産師職能委員会

委員長 砥石 和子

委員会では、助産師の専門性の向上として、各種研修会の企画・実施、地域住民への助産サービスの提供として、両親学級の企画・運営、思春期教育の出前授業等の活動を展開しています。両親学級では、会員の皆さまにもご協力をいただいています。関心のある会員の方はお待ちしております。

平成27年度からは、いよいよ助産実践能力習熟段階(臨床カルダー)レベルⅢ認証制度が動き出します。助産師の専門性を高めるためにも、ケアの受け手に質のよいケアを提供するためにも、この制度は大いに期待されます。

助産師職能委員会では、今年度はレベルⅢ認証に向けた情報提供や研修会の開催等を企画しています。対象となる助産師が1人でも多く認証を受け、アドバンス助産師に登録することが職能委員会の活動目的にもつながると捉えています。



看護師職能委員会(領域Ⅰ)

委員長 山崎 あゆ子

看護師職能委員会(領域Ⅰ)は、東京都の病院で働く皆様に役立つ委員会運営に、一同、努力しています。昨年度は、看護職者のセカンドキャリア活用に関する中間報告をしました。その中で要望が多かった研修会は「セカンドキャリアで活躍している先輩の話を聞きたい」というものでした。これを受け、今年度7月に開催する職能交流集会では、保健師・助産師・看護師(領域Ⅱ)と合同でシンポジウムを予定しています。

委員会活動では、現在、師長教育に関する課題や師長自身が抱える問題について情報収集をしています。また、看護師職能委員会(領域Ⅱ)の方たちとの連携を図りながら共通した課題にも取り組んでいきます。その他、都民を対象とした公開講座を毎年1回開催し、都民のライフサポーターとしての役割を果たしています。



看護師職能委員会(領域Ⅱ)

委員長 尾形 孝子

看護師職能委員会(領域Ⅱ)は、在宅等(高齢者ケア施設、訪問看護等)における看護職の課題とその対策について検討をしています。地域包括ケアシステムで期待される看護職の役割は大きく、特に在宅等療養支援でその力を発揮できる看護職の育成は喫緊の課題です。今年度は、高齢者ケアについてみんなで考える交流会をめざし、「今、改めて考えよう! 高齢者ケアの醍醐味」をテーマに高齢者ケア施設の看護管理者交流会を予定しています。



注射事故を防ぐ

今年度の医療安全委員会のテーマは、「注射事故を防ぐ」です。

<テーマ選定の理由>

注射事故は患者の生命への影響が大きいことから発生を食い止めることは急務であり、「ひと」「もの」「環境」の視点からの対策が取られてきました。しかし、それにもかかわらず同様の事故が発生していることを重く受け止めています。

注射事故は生命に直結し、看護師という仕事の責任の重さを、報道があるたびに痛感させられます。

注射事故防止対策の、「ひと」「もの」「環境」の視点の中から、今回は「もの」の改善をご紹介します。

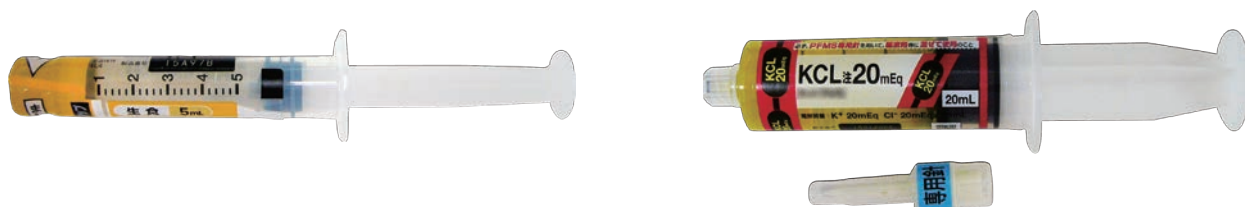
「誰でも間違える」ことから、「もの」をうまく使用することで、事故を防ぐことができます。

■ 注射薬剤の形態改善

従来のアンプルやバイアルのように、注射器に吸い上げるものではなく、あらかじめ薬剤がシリンジの中に充填されたキット製剤(プレフィルド型シリンジ製剤)が開発されました。プレフィルド型シリンジの使用により、薬剤名が明確になり薬剤の取り間違いの防止となります。

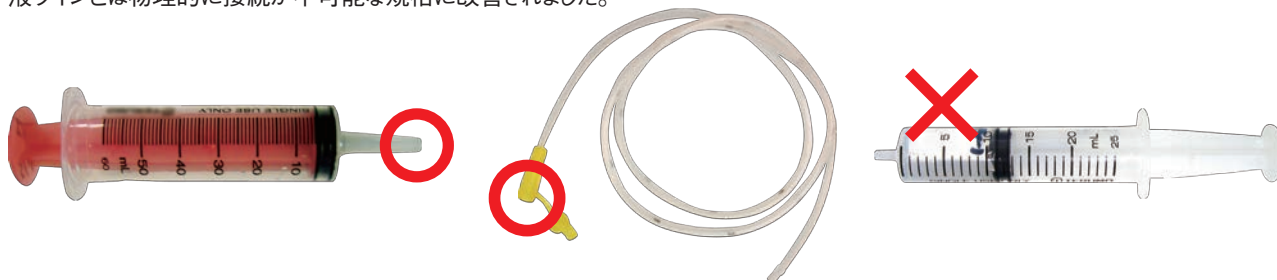
また最近では、輸液バックに混注して使用する薬剤を、希釈せずに誤って急速に血管内に投与してしまう事故を防止するために、血管に穿刺できないよう、専用のプラスチックの針が付属している製剤もあります。

以前、ヘパリン生食は病棟の看護師が100mlの生理食塩液にまとめて作成したものを、シリンジへ吸引して使用していましたが、ヘパリン生食と消毒液の誤注入事故やセラチア菌の院内感染発生の予防のために、2002年にシリンジ製剤が発売されています。



■ チューブの形状・シリンジの改善

経腸栄養ラインに投与されるべき薬剤が誤って輸液ラインに投与される事故を防止する目的で、経腸栄養ラインの関連製品を輸液ラインとは物理的に接続が不可能な規格に改善されました。



これらの改善された「もの」を使用し、さらに改善が必要であれば、業者にその情報を送ることも大切です。それによってさらなる安全な環境を整備していくこととなります。

デング熱の感染症対策 「蚊から身を守ろう!」

昨年、国内で69年ぶりに報告されたデング熱。これまでは、アジア・アフリカなど流行国からの帰国者だけを疑っていた蚊媒介感染症も今後は、海外渡航歴がない患者でも疑って診療に努める必要性が生じてきました。「デング熱ウイルスを持っているヒト→蚊→ヒト」の感染環で流行しますので、都市部や人口密集地では昨年同様発生する可能性があります。

■ デング熱の原因と潜伏期間

デング熱は、デングウイルスに感染した蚊に刺されることにより生じるウイルス感染症です。その感染した蚊が、また他の人の血を吸うことで感染を広げていきます。潜伏期間は2～15日（多くは3～7日）です。



■ デング熱患者の主な症状と保健所への届け出

初期症状として突然の高熱、頭痛、眼窩（目の奥）痛、顔面紅潮、結膜充血に伴い、発熱は2～7日間持続します。その後、全身の筋肉痛、骨関節痛、全身倦怠感が見られます。発症3～4日後、胸部・体幹から発疹が出現し、四肢・顔面に広がります。特別な治療法はなく、1週間程度で自然に回復しますが、発熱や倦怠感などで日常生活が困難な方、また、出血傾向のあるような場合には入院となることもあります。感染症法における取り扱いでは4類感染症であり、診断した医師は直ちに最寄りの保健所に届け出なければなりません。感染経路等の探索のため、保健所から患者に話を聞きにきます。

■ 入院が必要となった患者の感染対策

発症前日から発症5日後までは、血液中にウイルスが確認されますので、その間は患者が蚊に刺されないよう防虫対策を行います。その他は標準予防策で構いません。

すべての蚊がデングウイルスに感染しているわけではありません。また、デング熱は人から人へは感染しません。平時からの備えとして、療養環境に「虫よけ剤」「殺虫剤」が準備できているか、また雨水桝（ウスイマス）や植木バチに水をためないなどを確認してみてください。

感染症対象疾病一覧

「感染症法」では、感染症の感染力と感染した場合の重篤性を考慮し、一類～五類感染症、新型インフルエンザ等感染症、指定感染症、新感染症といった感染症類型を定め、感染症の種類により、それぞれの危険度に対応した対策を可能としています。

一類感染症	危険性が極めて高く、原則入院措置や建物への消毒、通行制限等も適用される疾患	エボラ出血熱、ペスト など
二類感染症	危険性が高く、状況に応じては入院や消毒等の措置も適応される疾患	急性灰白髄炎、結核、重症急性呼吸器感染症 など
三類感染症	危険性は高くないが、特定職種の就業制限や建物への消毒等の措置も適応される疾患	コレラ、腸管出血性大腸菌感染症 など
四類感染症	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物を介して感染する疾患。動物措置や建物への消毒、通行制限等の措置も適用される疾患	E型・A型肝炎、マラリア、デング熱 など
五類感染症	国が感染症発生動向調査を行い、情報を国民や医療関係者などに提供・公開し、発生・拡大を防止すべき疾患	後天性免疫不全症候群、梅毒、麻疹 など

参考文献

厚生労働省 デング熱に関するQ&A

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/dengue_fever_qa.html

東京都福祉保健局 デング熱について

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/iryo/kansen/dengue.html>

（感染対策委員 芝田 真由美）

保助看のページ

新人看護職

保健師転身の夢

保健師
多摩立川保健所
師岡 愛弓
Morooka Ayumi



私は5年間、未熟児・新生児病棟で看護師として働いた後、大学に編入学し、今年から保健師としての第一歩を歩み始めました。

看護師として業務に当たっていた頃は、目の前の小さいけれど生命力の強い子どもたちに圧倒される毎日でした。実は、学生の頃や看護師として働き始めた当初は、保健師になろうと考えたことはありませんでした。しかし、少しずつプライマリーで経過が長いお子さんに携わるようになり、家族にとって入院生活というのは一部分でしかなく、家族の生きていく場は地域であることがわかってきました。それと同時に、虐待予防のための外来に所属するようになり、子どもの虐待に関心を持つようになりました。

学会や勉強会で保健師が活躍していることを知り、保健師の仕事に興味を持ちはじめました。保健師の仕事を知れば知るほど、看護師と保健師はもっと連携をとれるのではないかなと思うようになり、「看護師と保健師の距離が今より近づくための架け橋になれば」と思い、保健師になることを決意しました。

・私にはいったい何ができるのか・・・

今の私の仕事は、地区担当としての業務と難病・母子事業が中心です。私にとっては4月からスタートですが、対象の家族は継続して問題を抱えており、担当が私に変わったからといって立ち止まってはられない状況があります。しかし、わからないことだらけで「私にはいったい何ができるのか」という疑問を、常に自分に問いかけている日々です。

家族の複雑で深い苦しみを目の前にして、自分の無力感を

痛感する毎日ではありますが、チューターさんが私のケースも一緒に考え、動いてくれています。1人で抱え込んでいると感じたことはありません。ケース毎に学びを深め、一步一步、地を固めながら進むよう心掛けています。

・看護師と保健師の連携をめざして

看護師と保健師は同じ看護職でありながら、働く場の違いで遠い存在となってしまうことが少なくないように感じます。看護師・保健師双方の仕事を知っていることを生かし、お互いの連携が進むような働きかけを保健師の経験を重ねる中で行っていきたいと考えています。



チューターさん、同期と一緒に

助産師として働くに当たり、 私が考えたこと

助産師
葛飾赤十字助産院
新井 さよ子
Arai Sayoko



私は今年の4月から、新人助産師としてNICU病棟で働くこととなりました。NICU病棟は、学生時代の実習で1日見学に行っただけの病棟だったこともあり、自分がこの場所で働けるのか、勉強は追いつくのだろうか、正直なところ不安が強かったです。実際に、病態生理や看護ケアに関する勉強に追われている日々ですが、先輩方に丁寧にご指導いただき、少しずつ不安も軽減され仕事に対してもっと学びたいと、前向きな気持ちで働けるようになりました。

・心地良いケアをめざして

実際に病棟に出てみると、当たり前のことですが、学生時代との違いをひしひしと感じます。まずは、赤ちゃんへのケア、家族への言葉かけ、自分の行為ひとつひとつに重い責任があるということです。これまでは、学校の先生方や実習先の指導者の方にどこか甘えていた部分が多かった自分ですが、社会人として、専門職としての自覚を持たなければと強く感じます。

また、学生時代に1人を受け持ちさせていただき、患者さんに密に関われた経験がどれだけ貴重であったのか、改めて感じました。特に、NICU病棟ではご家族との関わりが重要になってきます。今は業務にいっぱいいっぱいになってしまうのですが、赤ちゃんや、その家族との関わりを赤ちゃんにとって心地の良いケアと、ご家族の気持ちを大切に出来る助産師を目指したいと思います。

・振り返りを大切に、少しずつでも前に

NICU病棟という特殊な場での業務が始まり、日々見るものの、やること全てが学びで溢れています。毎日、自分の1日を振り返っていかねば次につながらないということを痛感しているので、振り返りを大切に、少しずつでも進歩できるように努力していきたいと思います。まだまだ未熟な私ですが、この仕事を通じて、助産師としてだけでなく、1人の人間としての成長もできるよう、頑張っていきたいと思います。

看護師としての 自覚と今後の抱負

看護師
順天堂大学医学部附属順天堂医院
小坂 侑子
Kosaka Yuko



・父親の入院をきっかけに

私が看護師を志したのは、高校生の頃、父親が心筋梗塞で入院したことがきっかけです。退院後、入院中の話をしてくれた父が「医者が一番すごいかもしれないが、看護師は患者の一番身近な存在。たくさんお世話になったし、本当に感謝している」と話していたからです。私自身も、面会の際に看護師さんに声をかけていただき、緊張がほぐれたことを覚えています。この体験が今につながっています。看護について大学で勉強するうち、循環器疾患の看護に興味を持ちました。身体の機能や病態の理解をした上で、患者個々に合わせた看護技術が提供できるよう学んでいきたいと考えています。

・世界を視野に入れた看護師へ

現在は社会のグローバル化が進み、医療の世界でも国際化が求められてきていることから、将来、私は日本だけではなく、

海外で看護を学びたいと考えます。

大学在学中に、私はオーストラリアの病院に行く機会がありました。日本では、外国人患者には主に医師や看護師が対応しなければなりません。言葉の違いや文化の違いから、不安や戸惑いが多い外国人患者にも、誰でも平等に医療が受けられる対応が必要だと考えます。

病棟で仕事を始めた頃、先輩からまずは患者の話を聞き、そこから患者の気持ちや症状、その人の背景を理解することが大切だと教えてもらいました。今後の抱負としては、患者の病態と症状を結びつけて考え、看護ケアの提供をしていけることが目標です。まずは、自分がかかわる疾患の看護について根拠をもって実践し、将来、看護師としての目標を実現するためにも、今の病棟で看護師として知識を身につけ、世界を視野に入れた看護師へと成長したいと思います。

研修Q&A

平成27年4月から、東京都看護協会のホームページをリニューアルし、研修のお申し込みがWEB上からできるようになりました。そこで、研修申込に関する問い合わせが多い内容を、Q&Aにまとめました。回答をご確認いただき、研修にお申し込み下さい。

Q1 ホームページから研修の申し込みをしたいのですが。

A 会員専用のマイページ登録を行ってから研修のお申し込みをしてください。(登録方法は、画面上の操作方法を参照) 非会員の方は、「会員でない方はこちらから」をクリックしてお申し込みください。

Q2 会員手続きをしましたが、まだ会員証が届かず会員番号がわかりません。

A 会員になれば、マイページ登録ができます。会員番号が不明な方は、会員係(03-5229-1732)で会員番号を確認の上、お申し込みください。

マイページ登録時に必要です。

東京都看護協会
会員番号

看護職の
免許番号

生年月日

Q3 研修に申し込みをしましたが、連絡メールが届かないのですが。

A WEB上から研修申込後、「本人確認のメールが届かない」「メールに送信されたURLをクリックしない」場合、研修申込は完了となりません。メールアドレスが間違っていないか「自動送信メール(tna_info@tna.or.jp)」を拒否する設定になっていないかご確認ください。携帯・スマートフォンのメールアドレス(特に@docomo.ne.jp)は自動送信メールが届かないことがあります。その場合、お手数ですが研修係までメール(ken@tna.or.jp)、または電話(03-5229-1731)でお問い合わせください。



受信拒否設定では
ありませんか？

Q4 どんな研修があるのかわかりません。何を見たらいいですか。

A 東京都看護協会のホームページ(最新の募集状況が確認できます)または、4月にお届けした「平成27年度 教育計画(ピンクの冊子)」をご覧ください。

※東京都看護協会ホームページ【研修一覧】

<https://course.tna.or.jp/cpage/tlist/nurse>

Q5 参加したい研修の応募期間が終了していました。もう申し込みませんか？

A 申込〆切後、定員に満たない研修につきましては追加募集を行っております。追加募集の有無については、東京都看護協会のホームページでご確認いただくか、研修係(03-5229-1731)にお問い合わせください。

マイページ登録のメリットは

- ① 郵送申込の手間が省ける
(返信用封筒等の準備が不要となり、切手代がかからない)
- ② 研修の最新応募状況がわかる
- ③ 研修の受講履歴等が確認できる
- ④ 現在の会員登録情報が確認できる



会員の皆様
ぜひご登録ください。

研修をWebで申し込みされる方の操作ストレスにお答えします！

1 「住所入力でつまづきます」

住所入力で注意すべきは、正数字とローマ数字です。

正数字・ハイフンは全角で入力してください。ローマ数字は使用できません。

以下の例をご確認ください。

例)ローマ数字がある場合
メゾンフランスII-701→メゾンフランス2-701



2 「電話番号入力でつまづきます!」

電話番号の入力はハイフン含め半角入力です。

3 「ガラケーなので確認メールの文字が解読できません!」

ガラケーでも確認できる設定になっているのですが、機種によっては

確認メールが解読できない状況があるようです。

基本的には、お申し込みはスマートフォンやパソコンでお願いします。

この件で研修係へご連絡いただく際は下記の事項を忘れずにお伝えください。

- ①お名前
- ②電話番号
- ③申し込まれた研修名



研修参加の皆様にお願い!

1 【参加券】をお忘れないようお願いします! 払込受領証は無効です

受講決定の後、料金収納代行業者から「参加券・払込取扱票」が指定のご住所に発送されます。

この用紙の払込取扱票を切り離した部分は【参加券】となっています。

受講料の払込および出欠確認で必ず必要となりますので、【参加券】を必ず持参して参加ください。

【参加券】を失くしてしまった方。研修には参加できますが・・・

研修には参加できますが、会場受付で「紛失届」のご記入をお願いしております。

2 原則、領収証の再発行は行っておりません

コンビニエンス払いの払込受領証または郵便局払いの受領証が領収証となります。

ただし、紛失等で希望される場合は、直接当協会にお願いいただき「領収証発行依頼書」に記入された後、再発行いたします。

3 払込取扱票を紛失し、受講料が支払えないと困っている方

払込取扱票を再発行することが可能です。研修係までご連絡ください。

ただし、再発行には新たに発行料金が発生し、会員の皆様の会費負担となりますので、取り扱いには十分にご注意願います。

4 無断キャンセル、無断欠席はルール違反です!

演習(グループワーク)など事前準備が必要な研修もあります。キャンセル・欠席は必ず事前にご連絡ください。

お問い合わせ先：研修係 03-5229-1731

※Web入力での登録が簡易化されましたが、参加を確定しない段階での”とりあえず登録”は上記トラブルの原因になりますのでお避けください。



災害支援ナース募集!

●災害支援ナースについての詳細は東京都看護協会HPからどうぞ <http://www.tna.or.jp/>

《登録のための研修会について》

無料

1. 「災害支援ナース養成研修」初めて災害支援ナース登録を希望する方
【研 修 日】 平成27年度は、9月18日(金)または11月25日(水)
【申込期限】 ~~9月18日・11月25日開催とも平成27年7月10日(金)必着~~
2. 「更新1回目の方の更新研修」養成研修を受講して2年が経過し、登録更新を希望する方
平成23年度登録された方及び平成24年度以前に登録され、まだ登録更新をされていない方
【研 修 日】 平成27年7月29日(水)または平成28年1月19日(火)
【申込期限】 7月分: ~~平成27年6月19日(金)必着~~ 1月分: 平成27年11月20日(金)必着
3. 「更新2回目の方の再更新研修」登録更新を1度行い、すでに2年以上が経過した方
平成25年に登録更新された方(平成23年以前に初回登録)及びまだ再更新(更新2回目)の研修を受講されていない方
【研 修 日】 平成27年8月28日(金)または平成28年2月24日(水)
【申込期限】 7月分: ~~平成27年6月26日(金)必着~~ 2月分: 平成27年12月4日(金)必着
4. 平成21年度に初回登録をし、23年度、25年度と2回更新をされた方については、別途計画です。
決定次第、対象者へお知らせします。



《申込方法》

(1)応募書類

- ・「東京都看護協会災害支援ナース登録申込書」
(新規・1回目更新・2回目更新それぞれに用紙があります。ホームページ→災害看護⇒からダウンロード可)
- ・写真は2枚 (1枚は登録申込書に貼付のこと、1枚は登録者証に貼付分)
- ・返信用封筒 (返信先を記入し、82円切手貼付)

(2)申し込み先

〒162-0815 東京都新宿区筑土八幡町4-17 公益社団法人東京都看護協会 災害支援担当 宛 TEL:03-5229-1520

////////// カンゴサウルス賞 受賞! //////////

東京都看護協会では、平成22年度から日本看護協会と共催で看護職のワーク・ライフ・バランス(WLB)推進ワークショップを開催しています。平成27年5月13日、青山ダイヤモンドホールで第3回「看護職のWLB推進 カンゴサウルス賞」授賞式が行われ、東京都より平成24年から3年間取り組んだ5施設に、日本看護協会 坂本すが会長からカンゴサウルス賞が授与されました(授賞式には4施設が参加しました)。

東京都看護協会のワークショップは平成26年度で終了しましたが、今年度はWLB推進事業として、9月16日(水)に研修会「夜勤交代制勤務の負担軽減に向けて一夜勤務時間短縮に向けた取り組み(仮)」を開催しますので、ぜひご参加ください。



また、平成26年度に東京都医療勤務環境改善支援センターが設立され、勤務環境改善のための導入支援や随時相談が行われています。導入支援は募集期間が延長され、現在も受け付けています。また電話による随時相談はいつでも受けられます。ぜひご利用ください。

【問い合わせ先: 東京都医療勤務環境改善支援センター相談窓口 03-6272-9345(平日)】

看護の日・看護週間特集



看護フェスタ 2015

日 時: 5月16日(土) 12:00~16:00
場 所: 新宿駅西口広場 イベントコーナー
参加者: 1,115名

2016(平成28)年は、5月14日(土)
開催予定です!

“看護の日”の恒例行事である看護フェスタが、今年も新宿で開催されました。

当日はやや肌寒い天候でしたが、開会前からオープニングセレモニーが行われる座席スペースは満席になり、都民の皆さんの関心の高さがうかがえました。

順天堂交響楽団の学生による管弦楽演奏がセレモニーに華を添え、嶋森好子会長が開会を宣言すると、来場者は思い思いのブースへ移動します。まず真っ先に向かうのは健康チェックのコーナー。血圧や視力測定のみならず、普段はなかなか測る機会がない血糖値や骨密度、血管年齢などが無料で簡易測定できるとあって、どのブースも長蛇の列ができていました。さまざまな医療団体や認定看護師による相談コーナーは「ちょっと気になっているけど、わざわざどこかへ聞きに行くのも…」と思っている方々が気軽に立ち寄れるような工夫がなされており、相談員も親身に対応していました。

身近な話題をテーマにしたミニ講座は、帰宅後から早速実践できるような内容ばかりで「これなら続けられそう」という嬉しい声も聞かれました。

毎年の参加を楽しみにされている方から、買い物帰りに偶然立ち寄られた方まで、さまざまな世代の皆さんに訪れていただき、今年も盛況のうちに閉会となりました。

(取材: 上垣・松浦)



クラシックミュージックでオープニング



備えあれば憂いなし



クイズラリーに 真剣マタック!



命を救うAEDを学ぼう!



健康チェックコーナーへ 老若男女皆まっしぐら!

楽しくて
ためになる!
このイベントを
ずっと続けて
欲しいとの声も!



多くの人で賑わう円形相談コーナー

ベテラン看護師大活躍!



ミニ講座は大人気!

すぐできて、
長く続けられる!!
ストレッチで
美と健康を!

主 催: 公益社団法人東京都看護協会

共 催: 東京都 公益社団法人東京都医師会 一般社団法人新宿区医師会

後 援: 公益社団法人東京都歯科医師会 一般社団法人東京都新宿区歯科医師会

協力団体: 一般社団法人東京都医療社会事業協会 公益社団法人東京都栄養士会 東京都言語聴覚士会 一般社団法人東京都作業療法士会

(50音順) 公益社団法人東京都歯科衛生士会 公益社団法人東京都診療放射線技師会 一般社団法人東京都病院薬剤師会 公益社団法人東京都理学療法士協会

公益社団法人東京都臨床検査技師会 一般社団法人東京都臨床工学技士会 東京訪問看護ステーション協議会 公益社団法人日本視能訓練士協会

東京都ナースプラザは「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき、東京都の指定を受けたナースセンターとして4つの事業 ①ナースバンク ②研修事業 ③看護師についての普及啓発事業 ④看護職員地域確保対策事業を行っています。

■ 看護職員地域確保対策事業について

【看護職の確保】では、離職中の看護職を対象に「復職支援研修」を実施しています。この研修は、離職中の看護職が自宅近くの病院で必要な知識・技術を習得し、就業に向けての「就業相談」を受けることで、復職への不安を軽減するとともに再就業を支援するものです。

平成27年度も7月から都内の31施設で始まっています!!
研修は1日コース・5日コース・7日コースです。研修内容は医療・看護の動向や医療安全等の講義、採血・注射等の技術演習、病棟実習等で、内容はコースによって異なります。

また研修終了後に、再就業先選択の参考になるよう病院以外の働く場所を体験できます。研修先は訪問看護ステーション、高齢者施設、診療所等で希望により2～5日間研修が可能です。

昨年研修を受講された方の93%が研修・就業相談を受けて再就業への意欲につながったと回答し、約52%の方が再就職されています。

【看護職の定着】では、「病院巡回訪問事業」を実施しています。

東京都ナースプラザの「就業協力員」が施設を訪問し、教育体制の整備や勤務環境改善等の取り組みに、相談や助言等を行い、施設の看護職の定着を図るものです。

対象施設は、東京都内の200床未満の病院で、病院からの申し込みにより、訪問が開始となります。お申し込みやお問い合わせは、常時受け付けております。困っていることや対応に悩んでいること等がありましたら、「看護職員地域確保対策係」まで声をかけてください。

昨年、本事業に参加された施設の主な取り組み内容は、働きやすい職場づくり、教育体制、業務改善、職員募集・広報等でした。参加した施設の看護管理者の方からは、「具体的な助言が得られた。」「必要な情報を提供してもらえた。」「精神的サポートになった。」などの評価をいただいております。

また、本事業では参加施設の課題解決に向けた「サテライト研修」や地域で同じ課題を抱える施設への支援として「共通課題研修」の開催支援を行っています。

さらに、参加施設の管理者他を対象に研修会や交流会を年2回行い、情報交換や交流の場を設けています。「看護職の定着」に向け、ぜひご利用ください。皆様からのご連絡をお待ちしております。

(担当 栗原・山岡)



交流会風景

お問い合わせ先: 東京都ナースプラザ(電話: 03-5229-1525)

● 復職支援研修実施病院 ●

- | | | |
|----------------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| 1.台東区立台東病院 03-3876-1001 | 12.豊島病院 03-5375-1234 | 22.町田市民病院 042-722-2230 |
| 2.田園調布中央病院 03-3721-7121 | 13.平成立石病院 03-3692-2121 | 23.平川病院 042-651-3131 |
| 3.NTT東日本関東病院 03-3448-6655 | 14.江東病院 03-3685-2166 | 24.立川相互病院 042-525-2290 |
| 4.玉川病院 03-3700-1151 | 15.葛西昌医会病院 03-5696-2328 | 25.立川病院 042-523-3131 |
| 5.三宿病院 03-3711-5771 | 16.江戸川病院 03-3673-1221 | 26.国分寺病院 042-322-0123 |
| 6.奥沢病院 03-5701-7788 | 17.大久野病院 042-597-0873 | 27.府中恵仁会病院 042-365-1211 |
| 7.東京山手メディカルセンター 03-3364-0251 | 18.羽村三慶病院 042-570-1130 | 28.ベトレハムの園病院 042-491-2525 |
| 8.東京警察病院 03-5343-5611 | 19.公立阿伎留医療センター 042-558-0321 | 29.多摩北部医療センター 042-396-3811 |
| 9.浩生会スズキ病院 03-3557-2001 | 20.稲城市立病院 042-377-0931 | 30.南台病院 042-341-7111 |
| 10.花と森の東京病院 03-3910-1151 | 21.清智会記念病院 042-624-5111 | 31.佐々総合病院 042-461-1535 |
| 11.イムス板橋リハビリテーション病院 03-3967-1183 | | |

施設めぐり 第28回 東海大学医学部 附属八王子病院

(取材：宇賀神・樺澤)



■ 施設の概要

東海大学医学部附属八王子病院は4番目の付属病院として2002年に開院しました。東海大学の建学の精神は「ヒューマンズムと科学の調和」であり、「理解と調和の精神とリスクマネジメントに基づいた患者中心の心温まる医療の提供」の理念として医療・看護を行っています。

八王子駅からバスで約10分の高台に広々と建ち、人口56万人の市の基幹病院の一つとして、現在、救急センターを含む500床の急性期病院として機能しています。

院内は北欧風のデザインで、外来の吹き抜けから自然な陽光が差し込む温かい雰囲気で開催感があります。



入退院センターの看護スタッフ

■ 伊藤看護部長さんにお話をうかがいました

看護部では「愛の看護」を理念として、患者さん・ご家族へ「安心・安楽」「技術」「思いやり」「自己決定支援」を大切にナースングスピリッツin HACHIOJIとして表しています。(図)日めくりカレンダーの「ナースングスピリッツ」は、看護理念をもとに、スタッフから創作言語を公募して作り、朝礼で読み上げたり、院内新聞にも載せ、心と行動の栄養にしています。

「実践できる看護師の育成」として教育計画を充実させています。役割能力や技術力のほか、昨年より「人間力」も加えていました。看護者以前の一人の人間として育んでいくことを大切に、マナーや自立性・ストレスマネジメントなども学び、周囲からも「八王子の看護師さんは素敵ね」って思われるようにしていきたいと思います。

ナラティブでは、看護師が体験した感動的なエピソードを披露する「Good Careを語る会」を設けています。患者さんが院内で結婚式をあげたこともありましたが、爪を切るという小さな行為をきっかけに患者が自分を語り始めたことで、看護者もその患者の辛苦の生活や孤独感の共感をしたという発表もありました。看護の原点を見つめ直し語り合う機会にしています。

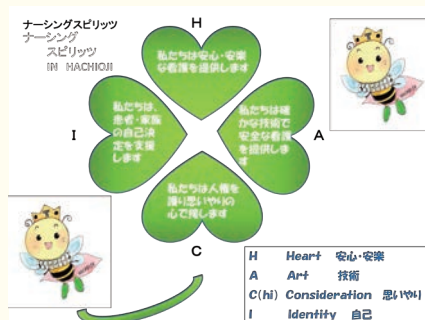
今年は「入退院センター」がスタートし、自分でフロアマネジャーを兼任し力を入れています。予定・緊急入院の一元管理と入院受付で情報をとることで、適した病棟と効果的な病棟運用が行えるようになり、ベッド稼働率も上がりました。さらに地域で集まる機会が、地域の連携に役立ち、それが退院調整などにも繋がっています。地域包括ケアを考え、今後も集まる機会があり、地域の連携として退院調整などにもつながっています。地域包括ケアを考え、今後も他施設との連携ができればよいと思います。

八王子病院はアットホームな雰囲気で誰もが挨拶を交わすことができ、500床という規模ですが、働く看護職員一人ひとりが見える組織でありたいと願っています。採用活動は、年齢で採用を決めず、また適材適所の配置で中途退職0をめざしています。

■ 後輩へのメッセージ

「愛の看護」の看護実践者への期待として1つは「看護を通して学び続ける人」、2つ目は「看護に自信と誇りを持てる人」、3つ目は「自分で目標を立てて達成するために主体的に行動する人」、4つ目は「看護の対象者と働く仲間を大切にすること」に看護の実践力への誇りを小さな胸に秘めて大きく成長してほしいと思います。一人ひとりの思惑を大切に支援しています。

伊藤 由美子 看護部長



ナースングスピリッツ in HACHIOJI

みんなの広場



癒しの空間 その10

「テニス」

東京慈恵会医科大学附属第三病院

真田 紀子



最近の錦織 圭選手の活躍が目まぐるしいですね。皆さんは、日々の仕事の疲れをどのように癒しているでしょうか。

私は「テニスをする事」です。

元々は高校時代に硬式テニス部に所属していました。高校卒業と同時にテニスから離れていましたが、錦織 圭選手の活躍により再びテニスをしたいと思うようになりました。テニス部の経験がある友人も同じように考えていたようで、声を掛け合い、みんなで集まるようになり、月に2回ほどコートを取り、テニスをしています。初心者でも楽しく参加できるように上級者が本格的に練習メニューを組んで行っています。昨年は1泊2日で夏に草津温泉へ観光も兼ねたテニス合宿をしました。合宿の夜にはBBQや花火をして楽しみました。

友人たちと運動をすることで、凝り固まっていた日々の疲れも飛んでいき、心地の良い疲労感に包まれます。もちろん、テニスの後の友人たちと飲む1杯のビールも最高です。

テニスをしたいと思っている人は多くいるようで、毎回、新しいメンバーが来ます。年齢も職業も全く違う人たちですが、テニスという共通の言語があれば、初対面でもすぐに仲良くなれます。そして、かけがえのない友人となっていきます。

また、年齢・職業の異なる人たちと接することで、さまざまな考えを知ることができ、日々の看護の糧ともなっています。

生涯スポーツともいわれているテニスをこれからも楽しく続けていければと思います。



わたしの好きなとうきょう その23

「浜離宮恩賜庭園」

わごころ
個人事務所・和心

黒澤 和子
(元災害対策委員)



春になると毎年水上バスで浜離宮恩賜庭園を訪れます。

浅草から隅田川を南下するのですが、桜の季節は特別に航行時間が10分長いお花見ダイヤでの運行。

この時期だけ少し北上し桜橋付近(隅田公園)の千本桜並木をくると見せてくれる、知る人ぞ知るとっておきのルートになるのです。



東京スカイツリーと桜

船の上からは、川の両岸に咲き誇る桜並木の上に、白くまっすぐにそびえる東京スカイツリー。絶景を楽しめます。

幾つもの橋をぐり、右手に築地市場を越えたらすぐに浜離宮に到着です。四季折々の植物が配され、東京湾から潮の満ち引きで景色はめまぐるしく変化します。新橋側から徒歩で行くこともできる、都会の中の身近なオアシスです。その昔、徳



水上バスで浅草出発!

川将軍家の鷹狩場であったこの地を甲府藩が埋め立てて別邸としました。その後、明治時代に皇室の離宮となり、昭和20年に東京都に下賜され、今に至ります。

浜離宮恩賜庭園は都立文化財9庭園のひとつです。庭園の池の中には江戸時代の茶屋が復元され、嬉しいことにそこは“和カフェ”。



江戸時代の茶屋復活!

畳の室内には赤い毛氈(もうせん)が敷かれ、お作法を知らなくても茶会の気分が味わえます。外のテラスにはテーブル席も用意されていて、景色を眺めながらお抹茶と季節の花を型どった和菓子やお饅頭をいただくことができます。これがとっても美



お抹茶と和菓子でちょっと一服

味! 庭園の向こう側には新橋・汐留の高層ビル群が見える異色のコントラスト。今昔の融合を感じてみてはいかがですか?

まわりに水がひかれているせいか、通る春の風は涼しく快適。東京ドーム5個分の広大な敷地には茶屋の他にも花畑や築山、樹齢300年超えの大松があり、ゆっくり庭園を散策しながら1周すると約1時間程度。

どの季節に訪れてもきっと自分だけのお気に入りの場所が見つかるはずです。木陰のベンチで、読書を楽しむのもお勧めです。

忙しい日常をつかの間忘れてリフレッシュできること請け合いです。



会員係からのお知らせ



1. 入会申込書・継続申請書の書き方について

○手書き用入会申込書・継続申請書

記入漏れ(特に姓名のフリガナ、生年月日、免許番号)や不鮮明な文字があると、コンピュータ処理や本人確認がスムーズにできず、会員証の発行が遅れる原因となりますので、楷書で丁寧に記入ください。

○継続申請書(プレプリント版)

前年度の9月中旬までに入会手続きされた方に送付しております。登録内容に変更、または誤りがある場合は変更箇所欄の下段にご記入の上、提出してください。なお、他県で配布されたプレプリント版申請書もご使用いただけます。

2. 会員証のお届けは手続きから1ヵ月程度かかります。

データ入力・会員証の作成は日本看護協会で行っておりますので、データのシステムへの反映及び会員証のお届けまで約1ヵ月程度お時間をいただいております。ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどお願いいたします。また、マイページ登録には会員番号が必要です。会員証は大切に保管してください。

3. 平成27年度入会は10月末まで受付しております。

平成27年度の入会受付は平成27年10月末までとさせていただきます。まだ入会手続きがお済みでない方は、お早めにお手続きいただきますようお願いいたします。なお、過去に東京都看護協会に入会履歴があれば、入会金5,000円が不要です。入会履歴が不明な方は、手続き前に会員係までお問い合わせください。

4. 平成27年度、既に他の道府県看護協会に入会済の方は移動手続きをしてください。

平成27年度、既に他の道府県看護協会に入会されている方は、入会金5,000円のみ(東京都看護協会に入会履歴のある方は無料)で東京都看護協会に移動できます。手続きに必要な書類をお送りしますので会員係までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 公益社団法人東京都看護協会 会員係 TEL: 03-5229-1732 (直通)
Eメール: nyukai@tna.or.jp FAX: 03-5229-1524

図書室だより 図書室を紹介します Welcome to the library!

新年度が始まり、3ヵ月が過ぎました。これから訪れる夏休み!! この夏は図書室を利用してみませんか?

季節感ある案内板で
お迎えします



★魅力★

小さな図書室だからこそ気軽に質問ができる!

- ▶ 調べもののお手伝い
- ▶ 文献検索のお手伝いをします。

年間 約3,500人の利用者!
蔵書数 約11,300冊!

◆ 学習環境



検索用PC: 文献検索データベース
「医学中央雑誌Web版」が使えます!



コンセントが設置され、ノートパソコン
を持ち込み、自己学習ができます!

◆ 情報提供



展示図書: 毎年テーマを決め、
関連図書を展示します。今年度
は「在宅」をテーマに8月から展
示を予定しています!(※写真は
昨年度のテーマ「老い」)



協会ホームページから蔵書検
索、新着図書・雑誌の情報が
見られます!



皆様のご利用を図書室でお待ちしています!

表紙

伝記『ヴァージニア・ヘンダーソン—90年のあゆみ—』
の表紙写真(右)、ナース必携の名著2冊(左)
(いずれも日本看護協会出版会提供)

編集 後記

梅雨が明け、夏本番となりました。
熱中症に気を付けて、夏を楽しみましょう!

(広報委員一同)